

施工説明書兼取扱説明書

保証書付

この度は、ハンスグロエ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この説明書は保証書付きですので、お読みになりました後もすぐ取り出せる場所に
大切に保管してください。

シングルレバーバス・シャワー混合水栓

安全上の注意	2
製品別目次	5
施工方法	8
使い方	11
お手入れ	13
故障かな？と思ったら	15
アフターサービス	17
保証書	裏表紙
お問合せ先	裏表紙

工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。
取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

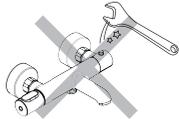
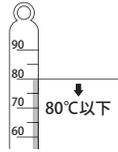
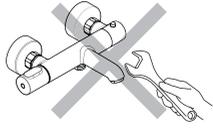
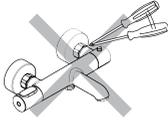
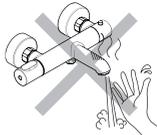
安全上の注意

- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書兼取扱説明書は、お客様で保管頂くように依頼してください。

記号の説明

 注意!	危険、注意 この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	禁止行為 該当する行為が禁止行為であることを示しています。
	分解禁止 該当する部品の分解が禁止行為であることを示しています。
	接触禁止 該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
	指示 (重要) 該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。

必ずお守りください

危険、注意	
 注意!	ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。
	禁止行為
	製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因になります。 
	80℃より高温で使用しないでください。水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 
	水栓の取り外し、再設置はしないでください。水栓を取り外したり、再設置を行う際には、修理技術者（取付業者）に依頼してください。 
水栓本体の上に足を掛けたり、強い衝撃を与えないでください。破損や、水漏れなどの発生のおそれがあります。 	
	分解禁止
決められた項目以外は、分解、改造しないでください。破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 	
	接触禁止
高温のお湯を吐水時には吐水口に触れないでください。やけど、けがなどのおそれがあります。 	
	指示 (重要)
定期的に、配管周りを点検し、水漏れやがたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。 	

技術仕様及び取付前のご注意

技術仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.15MPa (器具1次側、流動圧)
	最高水圧	0.5MPa (器具1次側、静水圧)
使用最高温度		80℃以下
使用可能水質		上水道および飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1～40℃
用途		一般住宅用 (屋内)

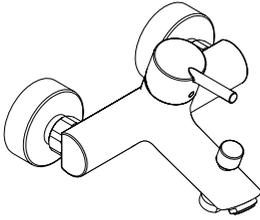
取付前に

- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。
配管内の異物、ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が0.5MPaを超える場合には、市販の減圧弁で0.2～0.4MPa程度に減圧してください。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給湯圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。
- 給水・給湯は、ほぼ同圧にして供給してください。差圧が大きい場合、サーモスタット混合水栓に關しましては、サイクリング現象 (吐水量が急に多くなったり、少なくなったり不安定になる事)、オーバーシューティング現象 (吐水温度が急に高くなったり低くなったり不安定にあること。) の原因となりますので、給水給湯供給差圧は最大0.1MPa以下としてください。特に電気温水器等をご使用時にはご注意ください。圧力差に起因する、サーモスタットの不良等の不具合については、製品保証の対象外となります。
- 梱包前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

製品別目次

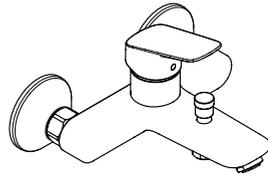
個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

タリス



製品品番	32440xxx
部品リスト	P6
完成図	P6
施工手順	P8~P10 (日本水道協会認証登録番号 C-279)

ロギス



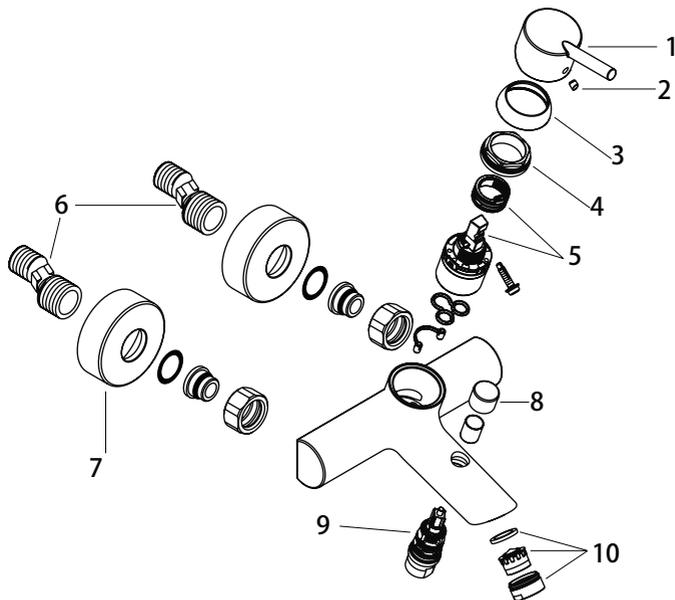
製品品番	71400xxx
部品リスト	P7
完成図	P7
施工手順	P8~P10 (日本水道協会認証登録番号 C-279)

部品図 / 部品リスト 完成図

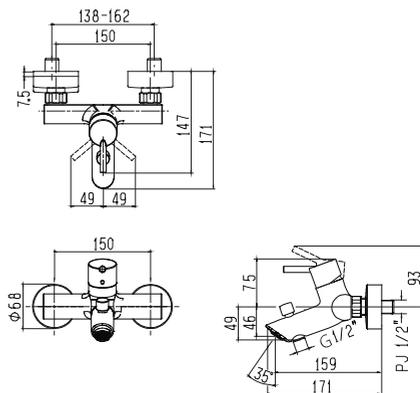
製品品番：32440xxx

製品別目次

製品分解図



完成図



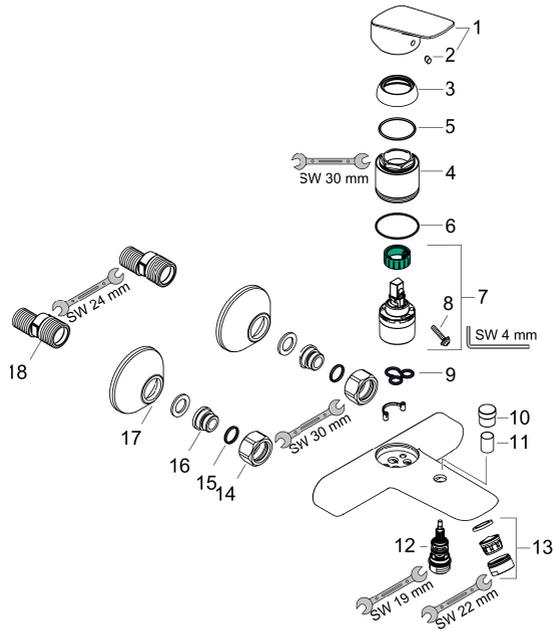
部品リスト

1	ハンドル	32092000
2	キャップ	96338000
3	カバー	96656000
4	ナット	96690000
5	セラミックカートリッジ	92730000
6	偏心管	52054674
7	エスカッション	96467000
8	切替ノブ	97981000
9	切替カートリッジ	97978000
10	エアレーター	13956000

部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：71400xxx

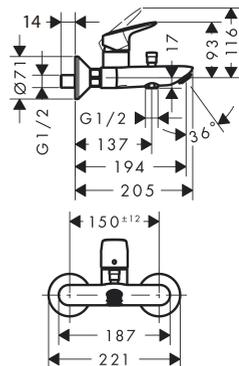
製品分解図



部品リスト

1	ハンドル	92224000
2	カバー	96338000
3	フランジ	97406000
4	ナット	97977000
5	O-リング (32 × 2)	98193000
6	O-リング (40 × 1.5)	98464000
7	セラミックカートリッジ	92730000
8	ハンドル固定ネジ	95140000
9	パッキン	95008000
10	切替ノブ	97981000
11	スリーブ	97979000
12	切替バルブ	97978000
13	エアレーター	96512000
14	ナット	96157000
15	O-リング (15 × 2)	98163000
16	スレッド	97220000
17	エスカッション	94135000
18	偏心管	52054674

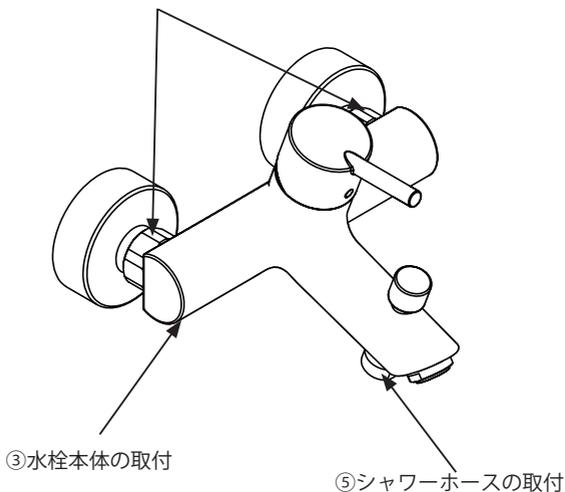
完成図



共通施工手順①

①配管内（給水・給湯）の清掃

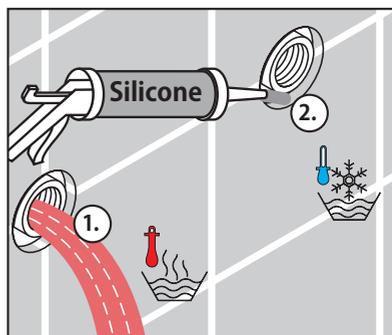
②偏心管（Sコネクター）の取付



① 配管内（給水・給湯）の清掃

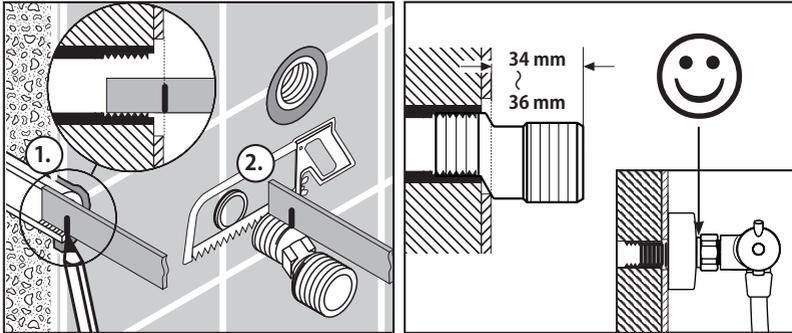
製品の取付前に、必ず、配管内（給水・給湯）のごみ、砂などを完全に洗い出してください。その後、止水処理（コーキング等）を行ってください。

配管内の異物、ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。

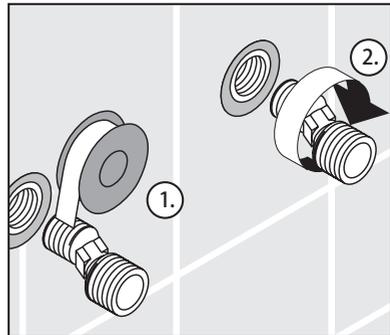


② 偏心管 (S コネクター) の取付

- 壁仕上面より 34mm になるように長さを調整してください。



- S コネクターにシールテープを巻き、取付けます。



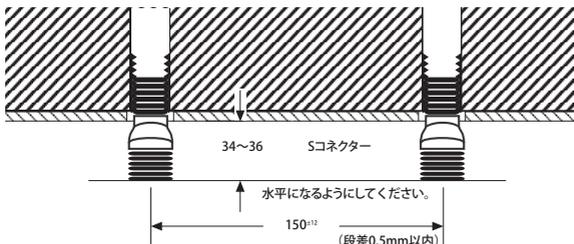
- S コネクターの間隔は、 150 ± 12 mm です。化粧台座が正しく取付けられなくなりますので、左右の S コネクターの接続端部が壁仕上面から 34 ~ 36mm の位置にあり、かつ左右の S コネクターが水平になるように取付けてください。



指示 (重要)

S コネクターは切断して長さを調節することが可能です。

- 左右の S コネクターの段差は 0.5mm 以内に調整してください。

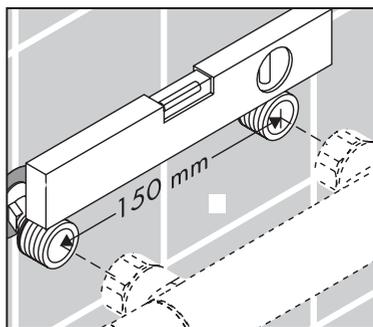


共通施工手順③

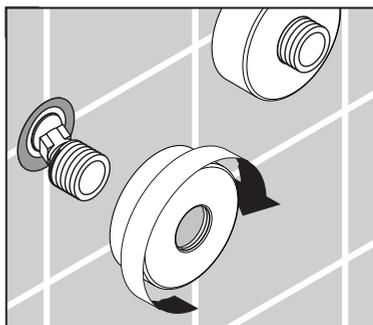
③ 水栓本体の取付

左右のSコネクターの間隔と水平を確認してください。

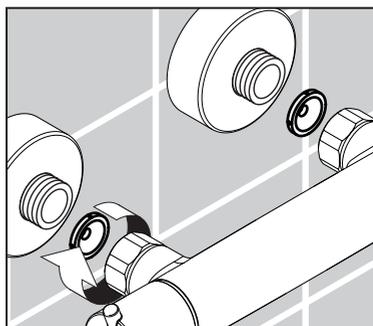
Sコネクターは給湯、給水配管の接続口の間隔 138 mm～162 mmまで調整が可能です。特に接続口の間隔が 162 mmを超える場合、別売りの偏心脚や 13958xxx（化粧フランジ 直径 64.5 mm ϕ ）をご使用ください。接続口の間隔 200 mmまでは対応が可能となります。



エスカッションを取り付けます。



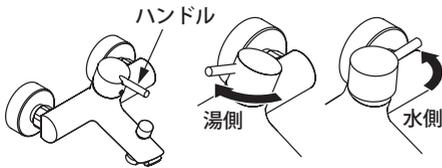
混合水栓本体を取付けます。取り付けの際、付属のストレーナーパッキンの向きに注意して取付けます。



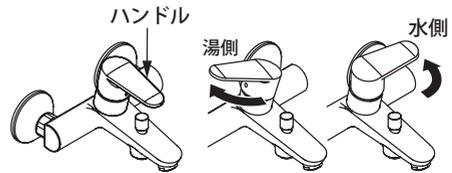
温度調節のしかた

- ハンドルを右に回すと温度を下げます。
 - ハンドルを左に回すと温度を上げます。
- 温度調節はハンドルで行います。

タリス (32440xxx)



ロギス (71400xxx)

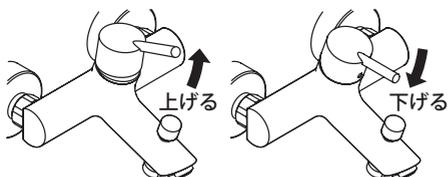


使い方

水（湯）を出す、止める

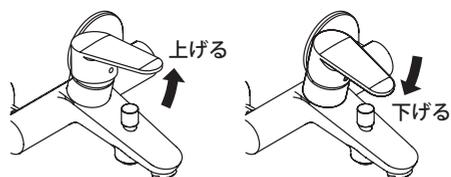
タリス (32440xxx)

本製品は吐水開始時は必ずスパウト吐水となります。



ロギス (71400xxx)

本製品は吐水開始時は必ずスパウト吐水となります。



ハンドルを引き上げると水（湯）が出ます。

吐水量はハンドルを引き上げるほど多くなります。

—ハンドシャワー吐水—

スパウト吐水後、本体スパウト上部のツマミ（切替弁）を引き上げるとハンドシャワー吐水に切り替わります。そのままスパウト吐水に切替えたい時はツマミを押し戻します。

ハンドルを引き下げると吐水は停止します。

注）ハンドシャワー吐水を一度停止させてから吐水を再開してもスパウト吐水になります。



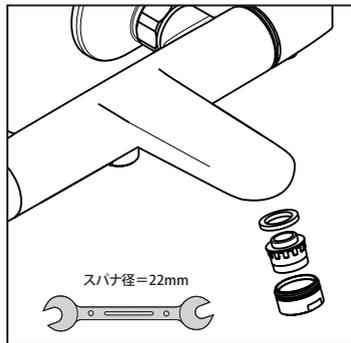
指示 (重要)

定期的に点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

ハンドルの動きが悪くならないよう、ときおり最高温側から最低温側へハンドルを回してください。(吐水の必要はありません)

エアレーターの清掃

1. エアレーターのキャップを 22mm のスパナで取り外し、網とパッキンを取り出します。
2. エアレーターと網を水洗いします。(汚れがひどい場合は、ブラシで汚れを落としてください。)



日頃のお手入れ

損傷や、器具の不具合を防ぐため、お手入れにあたっては、次の点にご注意ください。
不適切な取扱いによって発生した損傷は、製品保証の対象にはなりません。

- 酸性洗剤、塩素漂白剤を含有する洗剤はメッキを侵しますので、絶対に使用しないでください。
- 水栓の表面を傷つけるようなものは絶対に使用しないでください。
 - ・ クレンザーや磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ・ ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
 - ・ 研磨剤、スポンジパッド、マイクロファイバー布、化学スポンジなど研磨を目的とした洗剤や用具
- スプレー洗剤を使用する場合、洗剤溶液を直接水栓に噴きつけず、やわらかい布やスポンジなどに噴きつけて使用してください。
- 洗剤を使ってお手入れをした後は、十分に洗い流し、水栓に付着している洗剤を残らず取り除いてください。

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではありません。
修理を依頼される前に、一度ご確認のうえ、それでも直らない場合は、取付販売店、又は弊社テクニカルカスタマーサービス、最寄りの弊社アフターサービス会社までご連絡ください。詳しくはアフターサービス(P17)をご覧ください。



分解禁止

決められた項目以外は、分解、改造しないでください。
破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。

修理を依頼される前に

症状	ここをお調べください	処置の仕方
水が止まらない	吐水ハンドルは止水位置になってますか。	ハンドルを止水位置にしてください。
	吐水ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。 修理を依頼してください。
水が出ない	止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。キャビネット内に保管した物があたって、止水栓が動くことがあります。
	給水圧が不足していませんか。	給水圧、給湯圧を製品の作動圧内に調整してください。
水しか出ない	湯側の止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。
湯しか出ない	水側の止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。

こんな時は

故障かな？と思ったら

症状	ここをお調べください	処置の仕方
温度調節ができない	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。給湯器の設定温度が低すぎる場合、ご希望の湯温が吐水口から出ない場合があります。
ハンドルの動きが悪い	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。修理を依頼してください。
ハンドルが重くなった	—	お使い始めにくらべ、使用しているうちに、ハンドルが重く感じられるようになります場合があります。これは内部部品のなじみによるものであり、故障ではありません。

故障かな？と思ったら

保証書（この説明書の裏表紙が保証書になっています。）

- 製品は保証書の内容にしたがって保証されています。取付日、お客様名、取付店名が記入してあることを確認してください。
- 製品の保証期間は取付日から2年間です。

補修部品の供給期間

補修部品の供給期間は、製品の製造中止から10年間です。

保証について

- 保証期間中は、規定にしたがい修理をさせていただきます。
保証期間内でも有償修理となる場合があります。
- 保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有償にて修理をさせていただきます。

消耗部品の交換

消耗部品（カートリッジ、パッキン等）が劣化すると、水漏れの原因となります。該当部品の交換により不具合は解消されます。

修理費用の内訳

修理費用は、出張作業費 + 部品代 + 部品手配費 + 交通費で構成されています。

修理を依頼されるときは

- 修理依頼先
＜保証期間内＞
ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）
＜保証期間外＞
お近くの弊社アフターサービス会社
（連絡先は弊社ホームページをご覧ください。http://www.hansgrohe.co.jp）
または、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）
- ご連絡いただきたい内容
 1. 品番（8桁）
 2. 品名
 3. 取付け年数
 4. 不具合の状況
 5. 住所、氏名、電話番号

ご不明な点がございましたら、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）お問い合わせください。

MEMO

MEMO

保証期間内でも、以下の場合には有料修理となります。あらかじめご了承ください。

1. 取付及び施工上の不注意や過失による不具合
2. 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合
3. 弊社指定外部品使用による不具合
4. 化学的、電気化学的または外部ノイズ等による電氣的影響に起因する不具合
5. 適切な使用・維持管理がなされなかったことに起因する不具合
6. 落下や強い衝撃が加わったことによる不具合
7. 経年変化や部品消耗、不適切なお手入れによる不具合
8. 不当な修理や改造による不具合
9. 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変、公害、気象条件及び環境条件による不具合
10. 強い腐食性の空気環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合
11. 取付後の設置場所移動や分解等による不具合
12. 配管内のゴミや砂、赤さびや水あか固着による消耗部品の消耗
13. 温泉水・中水・飲料不可な井戸水、水道法に定められた飲料水水質基準不適合水使用による不具合
14. 本書の提示がない場合、また、取付日・お客様・取扱店の欄に記載がない場合

ハンスグローエ ジャパン株式会社

TEL: 03-5715-3054 URL: <http://www.hansgrohe.co.jp>

20173024

20170930

1709